

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

コンビネーションメータにおいて、コントロールユニットの演算プログラムが不適切なため、燃料残量警告灯が規定の残量で点灯せず、メータ内ディスプレイに過大な航続可能距離を表示することがある。そのため、運転者が航続可能と認識し運行を続けた場合、燃料が無くなり、車両が停止するおそれがある。

改善内容

全車両、コンビネーションメータのコントロールユニットの演算プログラムを対策プログラムに書き換える。

識別

打刻車台番号の1桁目の『上』に黄色ペイントを塗布する。